

介護助手として働く方法

元気な高齢者が

支える超高齢社会。

あなたも

介護 助手

として

地域社会づくりに
参加しませんか。

利用者さんとのコミュニケーションを大切に仕事をしている。挨拶や声かけに、笑顔を返してもらえるのでうれしい。

(65歳・増岡妙子さん)

利用者さんが心地よく眠られるようにとベッドメイキングする介護助手の増岡妙子さん

朝からの仕事ということで生活にメリハリができ、体の調子がいい。家事はこれまでしたことがなかったが、施設の配膳や食器洗いなどをしていく中でだんだんと楽しくなった。

(73歳・山本新一さん)

「利用者さんからの感謝の言葉でやりがいを感じる」と話し、食器を洗う介護助手の山本新一さん

福祉関係の仕事に興味があったが、なかなか大変な仕事だと思っていた。でも実際働いてみると、利用者の方と歌をうたったり、会話をすることで癒されることが多い。

(59歳・長田憲枝さん)

経験もなくはじめは不安が多かったが、職員さんのやさしいサポートに支えてもらっている。健康な限りは仕事を続け、高齢化社会を支える一助になればと思う。

(68歳・山本礼子さん)

母が介護施設のお世話になっていたので恩返しの気持ちで仕事を始めた。利用者さんから感謝の言葉をもらうとやりがいを感じる。

(61歳・黒田和江さん)

募集中!!

介護助手

60～75歳くらいの方 未経験者大歓迎!!